

基本施策8	自然環境保全と環境に配慮したまちづくり
目標16	エネルギー・資源循環型社会のまちをつくる【エネルギー・資源循環】
基本戦略32	資源循環を進める

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性						
0510001	市民	ごみの適切な処理及び減量・再資源化推進により、快適な環境をつくる。							収集運搬等に関する基準を設ける必要がある。	①可燃、不燃、資源、粗大ごみ等の収集・分別方法について、可能なものから統一しているが、今後も市民、事業者等の声を聞きながら、方向性を見出していく。 ②ごみ減量化や再資源化の推進は、今後の人間社会における大きな命題であると思われるので、更なる取り組みが必要である。	継続する						
事業名																	
指標名												単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)		
一日一人当たりごみ排出量												グラム	856	873		計画	実績
															事業費	450	412
					特定財源	0	0										
所管課					一般財源	450	412										
生活環境課																	
	数値化できない成果																

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性						
0510000	市民	ごみの適切な処理及び減量・再資源化推進により、快適な環境をつくる。							収集運搬等に関する基準を設ける必要がある。	①可燃、不燃、資源、粗大ごみ等の収集・分別方法について、可能なものから統一しているが、今後も市民、事業者等の声を聞きながら、方向性を見出していく。 ②ごみ軽量化や再資源化の推進は、今後の人間社会における大きな命題であると思われるので、更なる取り組みが必要である。	継続する						
事業名																	
指標名												単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)		
一般廃棄物再資源化率												%	30	27.3		計画	実績
															事業費	1,364,274	1,331,578
					特定財源	95,223	87,797										
所管課					一般財源	1,269,051	1,243,781										
生活環境課																	
	数値化できない成果																

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図							今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性						
0510100	し尿及び浄化槽汚泥の一般廃棄物の排出者	適切に処理し、快適な環境をつくる。							委託事業の為、管理機能の充実化を図る。(作業内容の統一化、受益者への信頼感)	作業内容の統一化等、業務の見直しを図りながら、適切なし尿処理を行う。	継続する						
事業名																	
指標名												単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)		
収集量(し尿)												KL	2394	2078		計画	実績
収集量(汚泥)												KL	5940	6450	事業費	209,460	206,009
					特定財源	49,382	47,144										
所管課					一般財源	160,078	158,865										
生活環境課																	
	数値化できない成果																

事務事業評価(1次評価)結果表

事務事業コード	事務事業の対象	事務事業の意図						今後の課題	改善の方向性	事業実施の方向性
0510300	市民	環境保全に対する意識を高める。						市の現状を把握し、ISO14001認証取得に関する準備・検討をする。	市の現状を把握し、ISO14001認証取得に関する準備・検討をする。	
事業名										
環境保全事業 (ISO14の取得)	指標名	単位	計画(予測)	実績	コスト(千円)					
						計画	実績			
					事業費	0	0			
					特定財源	0	0			
所管課					一般財源	0	0			
生活環境課										
	数値化できない成果									